

「節電ボタン」で簡単にピークカット 業務用エアコン向け『一発節電リモコン』&『一発節電集中コントローラー』の発売について

東芝キャリア株式会社（東京都港区/取締役社長 井上 章）は、お客様が簡単操作でエアコンの最大消費電力を抑制（ピークカット）できる節電タイプのリモコンを2機種発売します。

店舗・オフィス用エアコン向けのリモコンとして『一発節電リモコン』を6月1日より発売し、ビル用マルチ空調システム向けには『一発節電集中コントローラー』を7月1日より発売します。

■ 商品化の背景と狙い

東芝キャリアは、業界で初めてインバーターを搭載するなど、業務用エアコンの省エネ化に注力してまいりました。昨今、単なる省エネだけでなく、節電（最大消費電力の抑制）への関心が高くなっています。今回発売するリモコンによって、お客様自身の簡単な操作でエアコンの最大消費電力を抑制する節電運転を可能にし、この夏の節電ニーズに応えます。

■ 本商品の特長

1. 「節電ボタン」で簡単にピークカット

本商品の「節電ボタン」を押すと、あらかじめエアコンに設定された消費電力の上限値が約75%^{注1}または50%まで抑制され、消費電力の上限値を超える電力がカットされます。^{注2,注3}

一般的に店舗における夏季のエアコン消費電力は、運転開始から設定温度に達する期間や、昼間の気温が最も高くなる時間帯にピークとなるため、このような場合に『一発節電リモコン』の節電効果が期待できます。

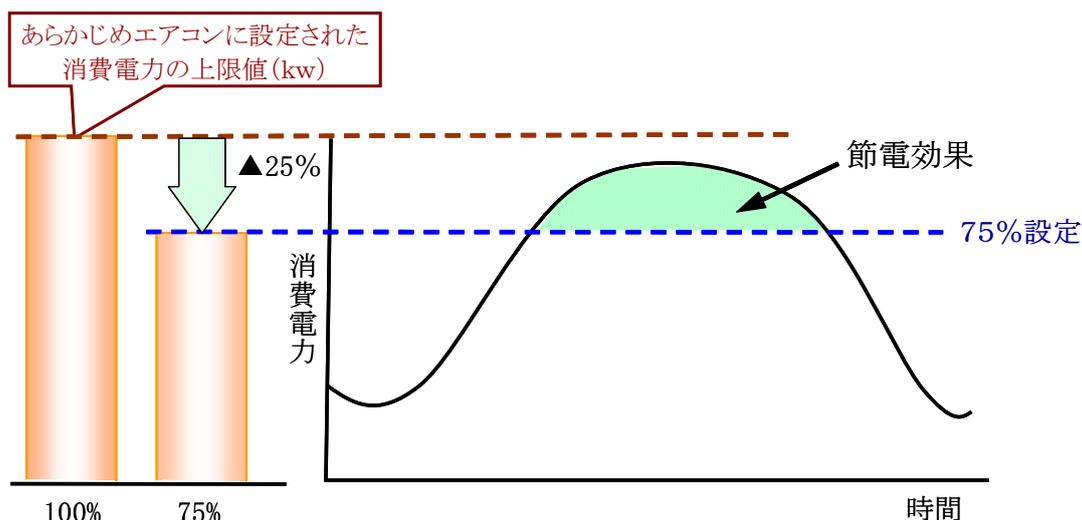


図1. 75%設定の節電モードイメージ図

この節電モードは図2のように、リモコン画面にも表示され、より使用者に節電意識を高めることが可能です。



図2.一発節電リモコン画面表示

2. 今夏の節電目標へ対応

今夏の節電目標として、政府は最大使用電力の削減目標を昨夏比一律15%としており、一方で日本経団連は大口需要家に対して25%の削減を求めていく考えを表明しています。店舗やオフィスビルにおいて使用電力の割合が高い空調機器のピークを抑えることが、節電目標達成のキーポイントになります。

空調機器電力の割合が高い店舗では『一発節電リモコン』で25%の電力ピークカット運転を選択し、また空調機器電力の割合が低い店舗でも50%の電力ピークカット運転を選択するなど、空調機器の利用状況に応じた設定がこの夏の節電に有効です。

3. 複数台の室内ユニットを一斉に節電対応する『一発節電集中コントローラー』

『一発節電集中コントローラー』はビル用マルチ空調システムなど複数台の室内ユニットを一斉に節電運転をさせる集中コントローラーです。『一発節電リモコン』と同様に「節電ボタン」により、最大128台の室内ユニットが接続された室内システムの運転容量^{注4}を75%に抑えることができます。また、応接室など節電対応しない部屋に取り付けられている室内ユニットには、個別に節電なしの設定をすることも可能です。

■価格・発売時期

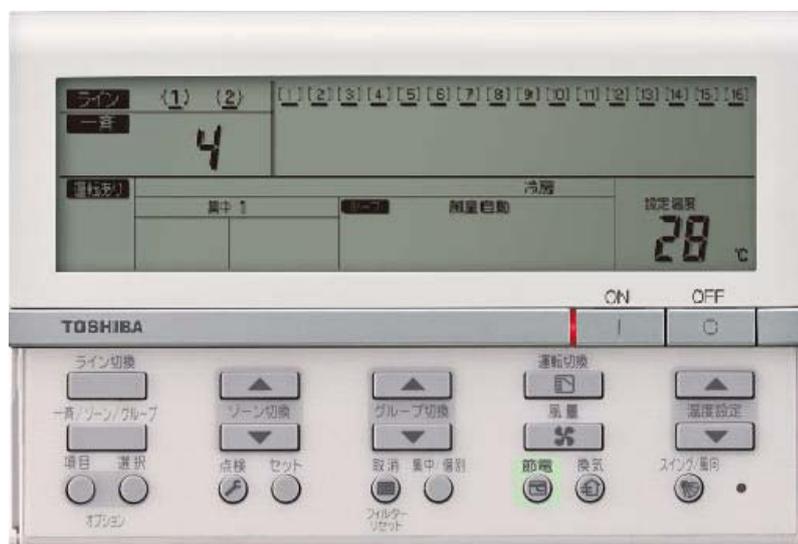
形名	希望小売価格(税抜)	発売時期	適用
RBC-AMT32SD	15,000円	2011年6月1日	店舗・オフィス用カスタムエアコン ^{注5}
TCB-SC1281TLSD	100,000円	2011年7月1日	ビルマルチ用空調システム ^{注6} 店舗・オフィス用カスタムエアコン ^{注7}



フタを開けたところ

RBC-AMT32SD

寸法：高さ120×幅120×奥行16mm



フタを開けたところ

TCB-SC1281TLSD

寸法：高さ120×幅180×奥行88mm

図3.商品外観

- 注 1 75%設定は、51～99%の範囲で変更することも可能です。設定方法については弊社営業窓口へお問合せ下さい。
- 注 2 低負荷時など、室外機の電流がピークに達しない条件では、使用時の消費電力（電流値）は抑制されません。またエアコンの能力を抑えた運転になりますので、よく冷えない（暖まらない）ことがあります。
- 注 3 0%設定も選択できます。0%設定では室外機が停止した運転となり、室内ユニットは送風運転を行います。
- 注 4 店舗・オフィス用エアコンの場合は電流、ビル用マルチ空調システムの場合は室内要求能力を容量として制御します。
- 注 5 「一発節電リモコン」適応機種は、店舗・オフィス用エアコンの下記の機種になります。
スーパーパワーエコキューブ 5 シリーズ P40～P160 形、スマートエコ R 5 シリーズ P40～P280 形、
冷房専用 5 シリーズ P40～P56 形・P112～P280 形、寒冷地用スーパーパワーエコ暖太郎 2 シリーズ
P80～P160 形。具体的な機種名については、弊社営業窓口へお問合せ下さい。
- 注 6 「一発節電集中コントローラー」適応機種は、ビルマルチ用空調システムの下記の機種になります。
スーパーモジュールマルチ i 4 シリーズ、マルチ室内ユニット天カセ 4 方向 5 シリーズ、その他室内ユニ
ット 4 シリーズ。
具体的な機種名については、弊社営業窓口へお問合せ下さい。
- 注 7 「一発節電集中コントローラー」適応機種は、店舗・オフィス用エアコンの下記の機種になります。
スーパーパワーエコキューブ 5 シリーズ P40～P160 形、スマートエコ R 5 シリーズ P40～P280 形、
冷房専用 5 シリーズ P40～P56 形・P112～P280 形、寒冷地用スーパーパワーエコ暖太郎 2 シリーズ P80
～P160 形。別途、TCC-LINK アダプター (TCB-PCNT31TL) が必要です。
具体的な機種名については、弊社営業窓口へお問合せ下さい。

■環境への取り組みについて

東芝グループは、「地球内企業」として持続可能な地球の未来に貢献するため、「東芝グループ環境ビジョン2050」を策定し、総合環境効率を2000年度基準で2050年度までに10倍に高める目標を掲げています。この実現に向け、「東芝がモノを作るときのエコ“Green of Process”」、「東芝の作る製品がエコ“Green of Product”」、さらに、効率の高いエネルギー供給機器の開発などの「環境技術で貢献するエコ“Green by Technology”」、の3つのGreenで地球との共生や豊かな価値の創造のための取り組みを行っていきます。

東芝グループは、こうした環境への取り組みを一層加速するとともに、広く訴求するため、「ecoスタイル」をグローバル統一ブランドと定めています。

【製品に関するお客さまからのお問合せ先】

東芝キャリア株式会社 商品企画本部 商品企画部 空調企画担当 電話 03-6409-1594

【発表内容に関する報道機関からのお問合せ先】

東芝キャリア株式会社 広報室 電話 03-6409-1735